

令和6年度 全国支部長会を開催



一般社団法人 日本善行会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL (03) 3212-6996
FAX (03) 3212-6998
URL: http://www.zenkoukai.or.jp
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を
照らすともしび。

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの助成金により運営されております。広く会員を募集しております。

令和六年九月十一日(水)、午後一時より、グランドヒル市ヶ谷・瑠璃中において、本会理事・監事・参与及び支部長等四十三名が出席し、全国支部長会が開催されました。

勝野会長の挨拶に続き、相澤副会長の司会進行のもと、理事・監事・支部長の紹介が行われ、その後、山下副会長が議長となり議事に入りました。各支部の活動や諸問題等について、順次発言が行われました。

各支部活動の紹介の中で、会員の高齢化による活動低下、支部の後継者育成、会員数減少による財務基盤の問題、善行会事業の周知の困難さ等の問題点が認識されました。

以下、各支部から多岐にわたる会員獲得維持の工夫や方策等が紹介されました。

ブロック交流会の開催、周年式典の開催、特別会員の増強、国道の清掃事業、表彰者の祝賀会開催、交通安全ストラップの配布、有名人の講演会など、少年サッカー善行会杯の開催、大学生へのアプローチと青年部の設置、ブロックでのバス研修会、地区の祭りへの出席、経費削減のため区役所会議室の利用、府・市との連携強化、支部会則の更新、警察行事への補助活動(学校への防犯指導、高齢者子供の交通安全、飲酒運転撲滅等)、支部機関紙の発行、支部会員の歩留まりのためにはきちんとして活動すること、会員増の目標数設定、河川敷のごみ拾い、チャリティゴルフコンペの開催(収益を養護施設、地元新聞への募金、市役所社協への寄附)、これらの寄附を新聞に載せてもらう、企業に協賛金を依頼、東京・埼玉・千葉エリアの大学訪問(渋谷区支部長に連絡すれば同行可能)。

意見交換の後、山下副会長から、本会で黄色の募金箱を製作し、今後、支部の伝達式や総会、本部の表彰式等の場に募金箱を設置し、出席者や参列者に対して本会事業活動の支援(寄附)を依頼する方針が理事会の了承を得たことが説明されました。さらに、支部活動においても善行会を周知してほしいとのことでした。

会議終了後、別室で懇親会が開催されました。

令和六年度 第三回理事会

令和六年九月十一日(水)、令和六年度一般社団法人日本善行会第三回理事会がグランドヒル市ヶ谷真珠の間にて開催された。

午前十一時三十分、高田副会長の司会により開会。出席者理事十九名、監事三名合計二十二名が出席し、本会定款の定めにより、定足数を満たして本理事会は成立。勝野会長の挨拶後、定款の定めにより議事録署名人名に会長及び監事を指名し議事に入る。

第一号議案 《規程類の改正》 について

勝野会長から概要説明があり、その後、事務局から、①職員就業規則(改正)、②パートタイム・有期雇用職員就業規則(新規)、③個人情報保護の方針と個人情報取扱要領(新規)、④支部活動に対する助成金等に関する内規(新規)、⑤慶弔に関する内規(改正)について、改正制定理由及び概要の説明が行われた。質疑が行われ、全員異議なく承認された。

第二号議案 《参与の件》 について

勝野会長から、平岩宏子氏の本会理事退任の報告の後、同氏を本会参与

受賞者の 喜びの声

●● 秋季表彰 ●●

善行表彰を受賞して

宮城県仙台市

松崎 翠

この度、令和五年度秋季善行表彰を私達「仙台かえりびなの会」四人

に推薦したい旨の提案があり、全員異議なく承認された。

報告事項について

勝野会長から午前中に開催された財政検討委員会の検討結果等の説明があり、SNS(ソーシャルネットワーク)を共有するサービス。インターネットを利用した情報交流サービス。を利用した周知活動、善行会の周知を兼ねた募金箱の活用、法人特別会員の種別追加、機関紙「明るいニュース」の隔月発行等が了承された。



全員が揃って受賞を賜りました事心より感謝申し上げます。二千十一年に起きた東日本大震災で約二千六百名の方が行方不明になり一日も早く家族の元に帰って来てとの願いで震災の翌年から「かえりびな」の製作に取り組んでいます。この活動をメディアで取り上げていただいたり、講習会の会場や展示会を提供していただいたり、着物や帯は友人知人受講者の方や展示会をご覧になられた方々、大勢の皆様のご支援やご協力のおかげで長期に渡り活動を続けられていく事に心からお礼と感謝を申し上げます。私達は「かえりびな」だけではなく復興を願う七夕吹流しも作っています。

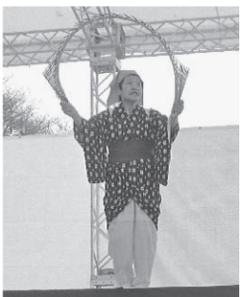


コロナの時期は医療従者に感謝の気持ちを込めて、ブルーの布を使って吹き流しを展示しました。「これからは震災を忘れない、風化させない」の活動を続けて行きたいと思っています。

善行表彰を受賞して

宮城県白石市

眞壁 治子



に楽しんでいただいています。ボランティア活動も年間五十回以上、仲間とアイデアを考え自分達の出来ることを精進して参りました。これら約三十年の日々の活動と継続をお認め下さり、栄ある受賞は私と仲間にとり、生誕の宝物です。ありがとうございます。善行会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

この度、令和五年度秋季善行表彰を賜り誠にありがとうございます。心より厚くお礼申し上げます。

環境浄化に役立つ、EM石鹸(*)作りと各施設訪問等を共に協力していただいた仲間達のお陰で身に余る光栄に喜びと感謝の気持ち一杯です。EM石鹸で小中学校のプールの清掃と、各施設訪問では演芸と南京玉すだれ他に出演し皆様

*EM石鹸は、酸化防止剤・着色料・香料・合成界面活性剤などの化学物質や添加物を一切使わずに作る無添加石鹸。EMは、Effective(有用) Microorganisms(微生物群)の頭文字。人や自然と共生する乳酸菌・酵母・光合成細菌などの有用な微生物の集合体。世界一五〇ヶ国以上で活用され、河川や湖の浄化に使用されている。